

第 3 次地域福祉計画・地域福祉活動計画策定に向けた ヒアリング、住民懇談会について

1 ヒアリング

(1) 豊田市区長会

日時	12 月 19 日（木）午後 2 時～
内容	計画の概要説明、アンケート報告、意見交換
主な意見	・ <u>災害時は住民同士の安否確認、声掛けが大事。</u>そのため、組ごとに集まって防災訓練を行っている自治区がある。 ・ 高齢者クラブ、民生委員などのリーダーがしっかりしていると運営で続く。<u>各団体のリーダー育成が大事。</u>

(2) 豊田市民生委員・児童委員協議会

日時	12 月 24 日（火）午後 1 時 30 分～
内容	計画の概要説明、アンケート報告、意見交換
主な意見	・ <u>担い手不足が深刻な問題</u>となっている。70 代、80 代でも元気な方はいるので、そこにも担い手になってもらいたい。 ・ <u>無関心な人に対する啓発が必要</u>だと思う。

2 住民懇談会

(1) 豊田市社会福祉協議会支所推進委員会

支所名・ 日時	旭支所	11 月 7 日（木）午後 1 時 30 分～
	稲武支所	11 月 19 日（火）午後 6 時～
	足助支所	12 月 2 日（月）午前 10 時～
	下山支所	12 月 6 日（金）午後 1 時 30 分～
	藤岡支所	12 月 9 日（月）午前 10 時 30 分～
	小原支所	12 月 16 日（月）午前 10 時～
内容	計画の概要、市民アンケート報告、意見交換	
主な意見	・ 計画の柱である身寄り問題についてはこれから必要となってくる取組みだと思う。 ・ <u>困ったという声が出せない方や頼みたいけど頼めない方もいる。</u>そのような方の声が拾えるといい。 ・ <u>地域で活動をしたいがどうしたら良いか分からないと言われる方がいる。</u>きっかけとなる企画があると良い。	

(2) 若者

日時	11月16日(土) 午前10時～午前11時30分
内容	計画の概要説明、アンケート報告、意見交換
主な意見	① 地域共生社会を実現するために意識すべきこと ・ となりの人同士で助け合う。 ・ <u>いろいろな価値観を共有し、つながりを大事にする。</u> ② 地域共生社会を実現するために出来ること ・ 地域の人々と良い関係を築くためにまずはあいさつを行う。 ・ <u>ほど良い距離での見守り。</u>

(3) 地区コミュニティ会議福祉部会長

日時	1月25日(土) 午後2時～
内容	計画の概要説明、アンケート報告、意見交換
主な意見	① 福祉部会に入り福祉のイメージがどのように変わったか。 ・ 「高齢者」「障がい者」などカテゴリー分けして特定の機関や人が支援するのではなく、地域全体で支えるもの。 ・ <u>世代関係なく身近なことで、生活と直結している。</u> ② 福祉に関心を持ってもらうためどのような取り組みが必要か。 ・ <u>部会員が福祉を学ぶ勉強会や住民向けの講演会</u> ・ 地域の福祉事業所の見学や利用者とふれあう機会を設ける。 ・ 防災訓練に要支援者体験など福祉要素を付け加えて知る機会を作る。

(4) 今後の予定

豊田市社会福祉協議会支所推進委員会、地区コミュニティ会議福祉部会長は、令和7年5月～7月で、地域の立場でできる役割について意見交換を行う。



(若者向け住民懇談会)



(地区コミュニティ会議福祉部会長・
交流館担当職員情報交換会)